

# 新たな事業、新しいW.Co誕生間近!!

## 2009年度設立支援活動起業講座の取り組みについて

一 エリア別起業講座（松戸、市原）と連続講座（子育て支援事業、葬儀事業）の開催 一

### 地域資源を活用して、子育て支援事業起業へ

07年に熊本で開催されたW.N.J全国会議子育て分科会の事務局になったのがきっかけで、子育て支援に関わるようになり、行政や企業が手をつけない分野で必要とされるサービスを工夫し、問題解決に向けて努力している全国のW.Coの現状を「共に育つ」という冊子にまとめたりしてきました。

千葉県連合会には子育て関係のワーカーズは一つしかありません。どう増やしていくか思いあぐねている時、連合会主催の子育て支援事業起業講座が企画され、担当となりました。核となる人探しで、たまたま連合会10周年記念誌をめくっていて思い出したのが元ワーカーズ。地域で子育てで交流スペースを作りたいと聞いていたので「もう一度ワーカーズで花を咲かそうよ」と呼びかけて参加してもらいました。



ベイセンターでの託児の実習

生活クラブ生協情報紙「なないろえんぴつ」での情宣や各W.Coで呼びかけた結果、子育て真っ最中の親子、地域で子育て支援を主催する人など、若い人の参加があったのも想定外でしたが、2回目のカナダで生まれた親教育プログラム「ノーバディズ・パーフェクト」講座から参加した配送ワーカーズ「結」のメンバーから「子育て世代がW.Coで働けるよう託児システムが必要だということがよくわかった」という起業に向けて積極的な発言もあり、回を重ねるごとにワーカーズで立ち上げることの意義、意欲が汲み取れるようになりました。

コミュニティカフェひなたぼっこを会場に借りたり、VAIC-CCIが講座を研修として組み込んでくれたり、講師協力など、地域資源を活用できたこともうれしいことでした。

設立経営支援部 鈴木美智子

### 葬儀ワーカーズ起業連続講座報告

葬儀連続起業講座は、W.Co連合会から生活クラブ生協、ゆうエージェンシー、生活クラブ共済連合会へ参加呼び掛けを行い、プログラム作成を経て、講座をスタートし、現在の準備会立ち上げまでに至りました。それぞれの立場から感想をいただきました。

#### ● 生活クラブ生協から

08年度生活クラブ生協では「わたらしい最期の迎え方を考える」葬儀研究会を置き、組合員向け千葉オリジナル葬儀プラン「風の旅」を作りました。一連の活動の中から葬儀での消費材利用や、広報活動の強化、葬儀社との間で遺族をサポートするコーディネーター事業の必要性が挙がりました。今回、W.Coで葬儀事業をすすめるための起業連続講座を共催し、終了時に立ち上げに向けた準備会ができたことは、エンディングに際して自分達の願いを実現するための大きな一歩になると期待しています。生活クラブ生協理事 小泉志野

#### ● 受講者から

6月5日の説明会を経て5回の講習会を受講しました。葬儀の学習会にも出たことがなく何も知識がない状態だったので、聞くこと全て新しく感じられました。特に、映画『わたしの葬送日記』を見た後の意見交換を通して、受け取り方は一人一人、違っていることを実感しました。

葬儀には色々な考え方があり、葬儀サポートをする上での細かな配慮の必要性を共有できたと思います。「埼玉葬祭サポートゆあ」の現状やサポ

### 子育て支援事業起業講座

- 第1回 5月22日(土)
  - 1部 W.Coの働き方
  - 2部 W.Coだからできること
- 第2回 6月19日(土)
  - 1部 ノーバディズ・パーフェクトプログラム
  - 2部 今どきの子育て・親育ち支援
- 第3回 7月10日(土)
  - 実践経験者から学ぶ
- 第4回 7月30日(金)・8月3日(火)
  - 託児の実践研修
- 第5回 9月18日(土)
  - 起業に向けてフリーディスカッション

### 葬儀ワーカーズ起業連続講座

- 第1回 7月3日(土)・葬儀学習会と地域でのたすけあい活動から葬儀施行サポーター ターミナルから葬儀までの一貫した思い
- 第2回 7月17日(土)・葬儀の実態(現状の把握)・葬儀業界予測と生活クラブの葬儀コーディネート事業
- 第3回 8月1日(日)・自主上映映画(DVD)「葬送日記」生活クラブ葬儀プランの把握(商品知識)とプラン策定の経過
- 第4回 8月22日(日)・施設での実態・現場の声を聞く、お別れ会などの実態実績、ワークショップ ロールプレイング実際の業務内容を体験
- 第5回 9月頃
  - ・葬儀ワーカーズをテーマにブレインストーミング



ーターの方々の働き等を聞かせていただき、その必要性を強く感じた次第です。千葉にもなるべく早くサポーターが誕生し、活動したいと思っています。 内山智子

#### ● ゆうエージェンシーから

私は今回の葬儀事業連続起業講座で、葬儀事情や宗教儀礼等について講師を務めさせて頂きましたが、まず12名の方が自主的に参加されたことにとっても驚きました。最近では「家族葬」等、小規模葬が主流となる傾向にあります。ただ、皆が満足できる葬儀を執り行えたというケースは残念ながら少数派です。従って、本人の意思や家族の想いを形にするため、家族と葬儀社間の通訳の役割を担う、葬祭サポーターの存在は大きいと考えています。

一生懸命に生き、そして誰もが「いい人生だった」と穏やかな最期を迎えるためにも、「心の相談者」になっていただくことを期待します。生活クラブ葬祭サービス課 ゆうエージェンシー シニア事業課 葉梨晋久

### 東葛起業講座報告

東葛での起業講座は、松戸センターで初級編「ワーカーズコレクティブってなあに」を開催しました。ブロック理事会とのスケジュールの調整が難しく、十分なお知らせができなかったこともありましたが、一般参加として4名の方が出席されました。

ワーカーズ設立が期待できる「展示会チーム」から代表の方が1名。鎌ヶ谷在住の子育て世代の若い方はすでに事業スペースを持っているので、新たな事業の可能性を求めて参加されたとのこと。

### 上総バスツアー見学

2010年度、生活クラブ生協で計画されている上総ブロックの配送W.Co立ち上げに向けて、9月2日(木)にW.Coの現場を見学するためのバスツアーが開催されました。総勢22名の参加で、4事業所を回る盛りだくさんの内容でした。

「ワーカーズ・コレクティブは利潤追求が目標ではない非営利で、自分達が出資し運営から労働まで担う」と、何度か話には聞いていたけれど、上総ブロックにはワーカーズ・コレクティブがないので、どういったものなのか実感することができません。



千葉センター内の配送ワーカーズ「結」を見学

を身につけ、参加者の設立に向けた思いを積み上げるため連続での開催としました。回数を重ねるごとに、参加者間の交流が深まるなどの成果が見え、現在、最終回を迎え事業設立のための話し合いに入りつつあります。生協を始めとする生活クラブ千葉グループの皆さんの支援や協力、参加や連携を図りながら、千葉県に新しいW.Co事業の設立を実現したいと思います。

設立経営支援部長 柴山温行

また偶然、そのスペースで行われているヨガに誘われていて、社会貢献する機会を得たいと考えて参加された方、現在の仕事の契約終了を控えて、次の仕事を探している方の4名です。

実際にW.Coを運営しているメンバーからの思いも語ってもらいました。小さな集まりでしたが、和やかな雰囲気の中で「菜の花」のお弁当をいただいているうちに、鎌ヶ谷の事業スペースを見せていただく話がまとまったようでした。

設立経営支援部 浜たづ子

今回、ワーカーズ・コレクティブ見学ツアーに参加して、佐倉にある「風車」「回転木馬」「ハーブ」と千葉センター内にある配送ワーカーズ「結」を見学しました。

佐倉では3カ所が近いところにあり、連携して皆が生き生きと働いている姿が印象的でした。思いを実現することは大変なことも多いと思いますが、皆で話し合い地域と関わり働いていることが素晴らしいです。

上総ブロックの方針では4月から配送ワーカーズ立ち上げとなっています。これをきっかけにいろいろなワーカーズができ、地域が活性化されたらいいなと思いました。



上総ブロック市原支部リーダー 五十嵐紀子

## 法・制・化・コ・ラ・ム

会長 宮野洋子

2010年秋の臨時国会に向けて、生活クラブ連合会のもとにある、ワーカーズ協同組合法制定推進会議で法案要綱案の修正を検討するためのワーキングチームは、専門家のヒアリングを行いました。企業組合との関係を整理する必要性を白鷗大学の樋口兼次さん、税理士の金子秀夫さんからはこの要綱案は「優遇された内容です」との意見を貰い、神戸大学の大内伸哉さんからはイタリアの労働法の話、姫路獨協大学の

大木正敏さん、最後に市民会議の島村博さんから法案・骨子のポイントを伺いました(全内容は月刊「社会運動」に掲載予定)。法案の中身を再検討する必要性、政治の枠組みを考え、民主党内情勢と議員の実態を把握することなど、これまでどおりには進まないことを実感しています。民主党代表選後、積極的に議員にワーカーズコレクティブの働き方と法整備の必要性を、再度働きかけていかなければなりません。